

I-1.

① ロ ② ハ ③ イ

I-2.

問題解決にとって極めて重要なのは、意識的また無意識的に情報を蓄積した記憶に辿り着けることであるが、これはどうやら睡眠中に行われるということ。(70字)

I-3.

(2) 情報は短期記憶貯蔵から長期記憶貯蔵へと移されるが、移ってからも手元の課題のためにそれにアクセスすることは可能である。

(3) 計算の過程を簡略化でき、問題の速やかな解決を可能にする、第三の隠れた法則があった。

I-4.

It is yet unknown how this happens and what part of the brain it is related to.

I-5.

Getting to information stored in our memories while sleeping is crucial for problem solving, so before a big presentation or if a complicated problem is weighing on your mind, you might be able to get some important insight if you go to sleep and have a dream about it.

II-1.

残念ながら、自分が経験したことについて人々にじっくり考えさせるものは、自分が犯した失敗であることがあまりにも多いのである。

II-2.

毎日、自分に喜びを与えてくれる十の事柄をまず思い浮かべることで、彼は落ち込んだ状態から抜け出した。

II-3.

When you manage to get over the shock of failure, you should be ready to reflect on that failure

II-4.

落馬した騎手が恐怖心が増大する前にすぐにまた騎乗するように、失敗を恐れる気持ちに屈しないこと。(47字)

[別解] 三振した打者がすぐに構えや振りの改善に着手するように、失敗を悔やむよりそこから学ぼうとすること。(48字)

II-5.

あなたがそれについてじっくりと考え、それを理解し、実行可能な解決策に到達した程度に応じて、その基盤は確固とした揺るぎ無いものになるのである。